

第43回県民スポーツ祭 第62回群馬県スポーツ少年団大会
柔道実施要項

- 1 日 時 令和8年8月2日(日) 開 場 8時00分
審判会議 9時00分
開 会 式 9時30分
- 2 会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館 第1道場 前橋市関根町800
(TEL: 027-234-5555)
- 3 参加資格 (1) 監督・コーチは、当該少年団に登録されたスポーツ少年団の理念を学んだ指導者であること。なお、単位団には、スポーツ少年団の理念を学んだ指導者(スポーツコーチングリーダー、スタートコーチ(ジュニア・ユース))が2名以上在籍していること。
(2) 選手は日本スポーツ少年団員に登録済みであること。
(3) 小学生は、4年生以上とし、スポーツ傷害保険に加入済みの者で、1種別につき1団1チーム出場とする。
(4) 重複した団体からの出場は禁止する。
- 4 競技方法 (1) 団体トーナメントとする。
(2) 勝ちチーム決定方法。
・勝ち点の数による。
・勝ち点が同じ時は、内容(「一本」「技あり」「有効」)による。
・内容も同じ場合は、代表戦を行い必ず勝敗を決する。
選手選出は任意(自由選出による)とする。(ゴールデンスコアは行わない)
- 5 判定基準 (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規定及び少年大会試合審判規定を適用する。
(2) 勝負の判定基準は、「一本」「技あり」「有効」により勝敗を決する。
(3) 試合時間は小学生「2分」、中学生「3分」とする。
- 6 チーム編成 (1) 小学生男女A・中学生男
監督1名・先鋒・次鋒・中堅・副将・大将・補員2名計8名以内
選手5名に満たない場合(申込み時)は大将から詰める。
(2) 小学生男女B・小学生女・中学生女
監督1名・先鋒・中堅・大将・補員2名 計6名以内
選手2名の場合は中堅、大将で出場させるものとする。
(3) 選手配列は体重の軽い者より先鋒から順に配列する。(補員が入った場合も左記のとおりとする。)
(4) 選手交代については、一度退いた者の再出場は認めない。
(5) 小学生男女A・Bの重複選出は認めない。片方1チームのみとする。
- 7 組 合 せ 組合せ抽選は、専門部会員による責任抽選とし、結果は市町村本部を通して各団へ配布する。
- 8 申込み先 (1) 各単位団
申込書Excelデータ及びスポーツ少年団登録システムの名簿データを、6月19日(金)までに柔道専門部会事務局及び各市町村スポーツ少年団事務局にメールにて送信すること。

○大会申込先

群馬県スポーツ少年団柔道専門部会
事務局 林 克彦 あて

E-Mail: the523comet@gmail.com

(2)各市町村スポーツ少年団事務局

6月26日(金)までに下記群馬県スポーツ少年団事務局あてに**各単位団の申込書 Excel データ及びスポーツ少年団登録システムの名簿データ**をメールにて送信すること。

※申込み締め切り以後は一切受け付けない。

※名簿データはスポーツ少年団登録システム「名簿のダウンロード」よりダウンロードできます。

※申込書は「群馬県スポーツ協会」ホームページからもダウンロードできます。

群馬県スポーツ少年団事務局あて
Eメール：sposho@gunma-sports.or.jp
TEL. 027-234-5555

9 その他

- (1) 参加については、学校行事を確認のうえ申込みすること。(授業参観・臨海学校等)
- (2) 脳振盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守すること。
 - ① 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、脳神経外科の専門医の精査を受けること。)
 - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (3) 全日本柔道連盟からの通達による「コーチの振る舞い」を守ること。
- (4) 選手名を明記したゼッケンを付け、スポーツ少年団団員章を左腕に付けること。
- (5) 参加単位団は、必ず団旗を持参すること。
- (6) 大会終了後審判及び各団体の責任者による反省会を実施する。
- (7) オーダー表を各単位団で準備する。サイズは模造紙4分の1サイズとする。※
- (8) **監督・コーチは審判員に準じる服装**とし、当日配付されるネームシールを左胸に貼付すること。
- (9) **個人情報保護の観点から大会の記録映像等をSNS等にアップロードしないこと。**
- (10) 駐車場については、イベント駐車場を利用すること。
- (11) ゴミは各団体で持ち帰ること。
- (12) 貴重品は各自で管理すること。
- (13) 出入口付近では立ち止まり観戦してはいけない。
- (14) 柔道会場以外は立入禁止であるため、遵守すること。
- (15) その他詳細については申込先①・②に問い合わせること。

※オーダー表(例)

模造紙の短辺					出場 区分 チ ーム 名
先	次	中	副	大	
模造紙の長辺1/4					

※出場区分には“小学生男女A・小学生男女B・小学生女・中学生男・中学生女”のいずれかを記入する